

テーマ	地域の健全育成の環境づくり
区市町村	中野区
児童館名	新井薬師児童館
活動名	新井薬師児童館50周年を祝う会「50さいの大おたんじょう会」
目的	<p>○新井薬師児童館の50周年を地域とともに協力して祝うことで、子どもたちが地域に見守られて成長するための環境づくりのきっかけとする。</p> <p>○児童館が地域の活動拠点となっていることを地域にPRする。</p> <p>○運営協議会のない児童館なので、大人の協力者が集まるきっかけとする。</p> <p>○子どもスタッフを募集し児童館活動への参画を促し、子どもたちの希望を叶えるサポートをすることから、意見が言え尊重される居場所だと感じてもらう。</p>
主な対象	小学生から地域の大人
活動の経緯 実践内容	<p>・50周年行事を行うことになったきっかけ 小学2年生が地域探検で児童館を訪問したときのことです。 「新井薬師児童館のお誕生日はいつですか?」という質問を受けました。そこで、調べてみると昭和44年の6月に開設され今年が50周年だということがわかりました。しかし、学校のように周年行事をするという予定や予算もついていませんし、年間のスケジュールも決まった後です。でも、「せっかく子どもが50周年だと気づかせてくれたのだから、何かお祝いしたいよね。」と職員で話し合い、ステージ形式の発表会ならお祝いが実現できるのでは?と考えました。</p> <p>・地域の方々に集まってもらおう! まず、50周年を子どもたちと職員だけで祝うのではなく、地域の方々に一緒に祝ってもらおう!と考えました。地域の人々をよく知っていて児童館にいつも協力してくれる次世代育成委員のかたに相談しました。すると、「地区委員会の委員長に相談してみよう」となり、地区委員長に相談すると「区民活動センターの運営委員会で各町会長に相談してみよう」となりました。その会議で、児童館は新井の町にある数少ない公共施設で、地域のお祭りや交通安全活動などの重要な拠点になっているのだから50周年のお祝いを全面的にバックアップしよう!となったのです。</p> <p>・新井薬師児童館50周年を祝う会実行委員会が発足 最初に相談した次世代育成委員が副実行委員長、次に相談した地区委員長が実行委員長になり、各町会長が顧問となり地区委員会役員、区民活動センター運営委員、町会連合会、小学校PTA、児童館・学童クラブ、児童館ボランティアの方々に実行委員会が組織されました。</p> <p>・子どもスタッフの活躍 子どもたちにも行事に参画してもらおうと、子どもスタッフも募集しました。イベントの装飾や準備、オープニングセレモニーのアイデアと演出、出し物の練習、司会進行など職員の期待に応える活躍をしてくれました。地域の方や職員や地域の方のサポートを得て、自分たちの発想でやりたいことを実現した子どもたちは大きな達成感を味わうことができました。また、子どもたちのステージでの活躍も見事でした。この行事に向けて練習した成果が存分に発揮されました。</p>

<p>活動の経緯 実践内容</p>	<p>・行事当日の様子</p> <p>12月18日（水）、地域の方々や子どもたち130名が集まって、新井薬師児童館の「50才の大おたんじょう会」がおこなわれました。50周年の横断幕や木の葉のウェルカムボード、風船のオブジェなど、地域の方々が準備してくれた装飾が参加者を迎えます。セレモニーでは、来賓の方々からお祝いのメッセージをいただき、地域から参加者に記念のクリアファイルと缶バッジが送られました。</p> <p>ショータイムのオープニングでは、児童館の子どもスタッフたちが作った大きなケーキに「50」の数字と「ろうそく」をLEDで点灯させ、会場みんなでハッピーバースデーを歌いました。ろうそくの明かりを「ふうっ」と吹き消すと同時にクラッカーの合図でショータイムの始まりです。子どもスタッフのジャンピングゾインゴやけん玉チャレンジ、学童クラブの子どもたちによる、ねぶた祭りの跳人やダンスや手話による歌が披露されました。大学ジャグリング部による「ジャグリングヨー」では、見たこともない大技に参加者の目は釘付けになりました。このジャグリングは今後の児童館活動に取り入れていくために依頼しました。次に、昔の写真をスライドにして「何をしている？」のクイズで昔の児童館を振り返りました。</p> <p>イベントのクライマックスは「50年に一度の大抽選会」。町会提供のお菓子を、実行委員の手で12個の「お菓子のランドセル」にしたて、10人に一人が当たる豪華な景品にしました。当たった子どもたちからは歓喜の声が聞こえ、当たらなかった子もランドセルの中身のお菓子を少し分けてもらいました。地域の方々や児童館に関わる大人の方々にも準備してもらい、子どもたちと一緒に児童館の50才をお祝いすることができました。</p>
<p>効果や課題</p>	<p>50年の歴史がある新井薬師児童館ですが、運営協議会や大人のサポート団体が組織されていませんでした。この実行委員会をきっかけとして、児童館の協力者、理解者が一堂に会し、その存在と活動の歴史を祝うことができました。児童館が地域の健全育成の拠点として環境づくりを進めるために、今回集まった方々が核となって活躍するきっかけ作りができたと思います。</p>
<p>活動写真</p>	

児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>中野区立 新井薬師児童館</p>
<p>運営主体</p>	<p>中野区立</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>中野区新井5-4-17 電話 3389-5438</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>火～金曜日 午前10時から午後6時 土曜日・学校休業日 午前9時から午後5時 日・月 休館</p>